



流体工学研究室

教授:半田太郎 准教授:渡邊保真

相談・提供
可能技術

レーザー誘起蛍光法、分子タギング法、感圧塗料

◆研究室の保有技術と設備

- レーザー誘起蛍光法, 分子タギング法用光源:Nd:YAGレーザー(波長266nm, 定格出力90mJ)
- 高速度カメラ(最高フレームレート1Mfps)
- 高速度カメラ(カラー・最高フレームレート200kfps)
- 高速ゲート付きICCDカメラ(最短ゲート時間5ns)
- 感圧塗料励起用LED光源(波長365nm, 385nm, 470nm, 出力90W)
- シュリーレン光学系一式(最高1MHz・最短10nsパルス・高輝度光源あり)
- 無隔膜式ショックチューブ

◆企業との接点・共同研究のご提案

本研究室では粒子追従性の問題でPIV(粒子画像流速測定法)では計測できないような流れの速度を計測できる分子ダグ法の計測技術を保有しております。また, 気流中にある物体表面の圧力を高空間分解能で計測できる感圧塗料の技術を保有しております。

